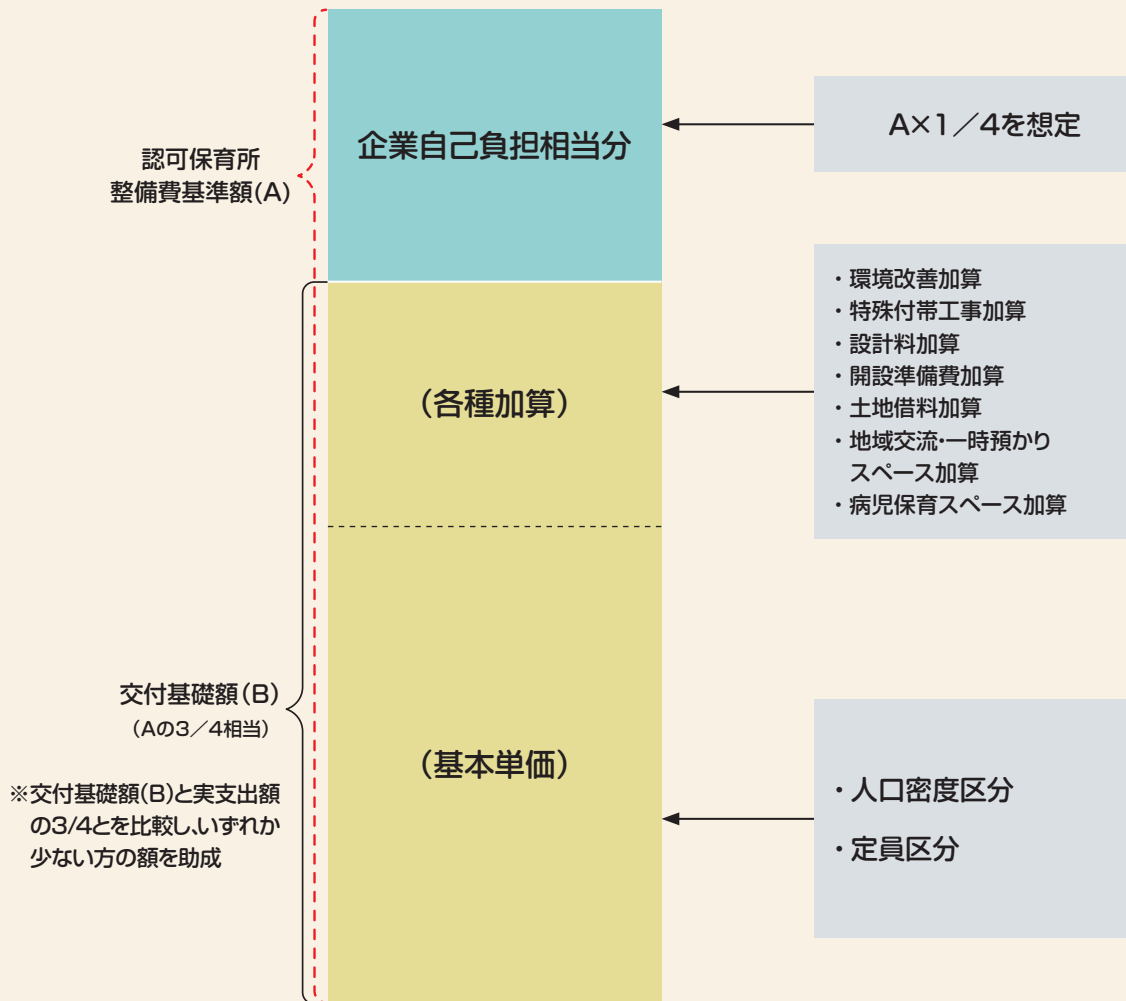


# 4. 助成の内容

## 整備費のイメージ

● 定額(工事費用の3/4相当分)を交付します。(認可施設と同水準)



### 助成のイメージ

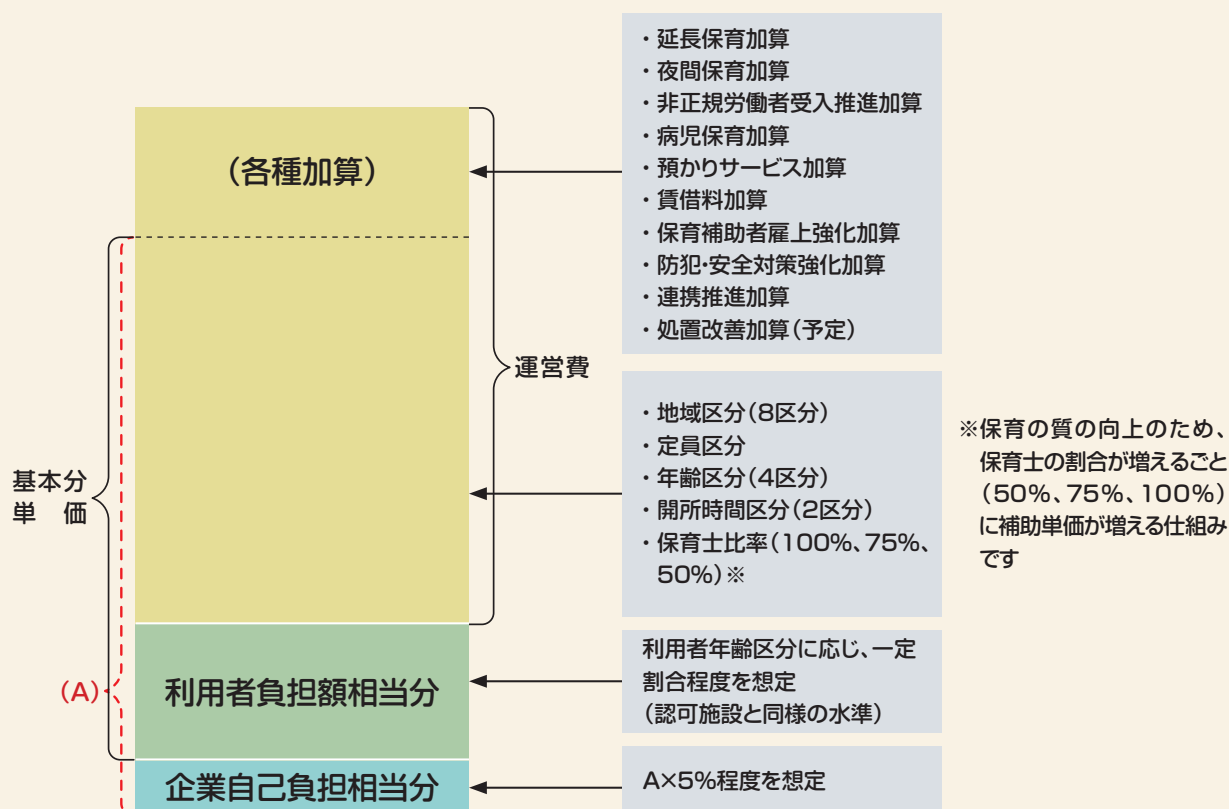
参考例 都市部で定員20人の施設を新設する場合

例えば…工事費用  
1億860万円の  
助成が受けられる!

基本単価 定員20名(都市部)	80,900,000円
地域交流・一時預かりスペース加算	2,640,000円
病児保育スペース加算	21,010,000円
設計料加算(基本単価の5%)	4,045,000円
計	108,595,000円

## 運営費のイメージ

- 認可施設とほぼ同水準の補助となります。
- 延長・夜間保育加算、預かりサービス加算、賃借料加算、病児保育加算等があります。
- 利用者負担額は、認可施設と同様の水準に設定できます。



## 助成のイメージ

参考例

### 東京都特別区で定員20人

乳児5人、1歳児5人、2歳児5人、3歳児5人、  
保育士比率100%、1日11時間開所、週7日未満開所の場合

乳児	250,480円×5人=	1,252,400円
1歳児	167,600円×5人=	838,000円
2歳児	167,600円×5人=	838,000円
3歳児	106,320円×5人=	531,600円
計(月額)		3,460,000円
年額		41,520,000円
利用者負担額相当分		△8,274,000円
		<b>33,246,000円</b>

例えば…年額  
3,325万円の運営費  
が助成される!